

The CIRCLE

TOCHIGI TOYOTA

ドライブ情報誌&総合カタログ

ザ・サークル

Vol.161

涼感麺 栃木の冷たい麺コレクション



CROWN
BEYOND

新型クラウン登場



栃木の歴史的建造物を訪ねて

英國大使館別荘記念公園(日光市)

栃木の民話を訪ねて

「きつねの恩がえし」(栃木市)



大川戸ドライブイン

3年熟成させたこだわりの流しそうめん

益子町の自然豊かな場所に佇む流しそうめんの専門店。1人前540円でテーブル上で流しそうめんを楽しむことができるユニークなお店です。コシのあるそうめんは3年熟成させたこだわりの逸品。さらに、水中で麺がふやけないよう塩分も絶妙に調整させています。一品料理として『天ぷら』『漬物』などの手作りメニューの人気も高く、休日は多くの来店客で賑わいます。

益子陶芸伝承館
フレーバーイン
益子茶園
大羽山地蔵院
もじき本店
雨季茶屋
益子町上大羽1236
0285-72-2770
AM11:00～PM5:00
不定休
②有り



涼感麺 栃木の冷たい麺コレクション

暑い日が続いてバテバテ・・・食欲もなし!!そんな時に試していただきたいのが「涼感麺」。定番のうどん・そば・冷やし中華はもちろん、様々なバリエーションを集めてみました。

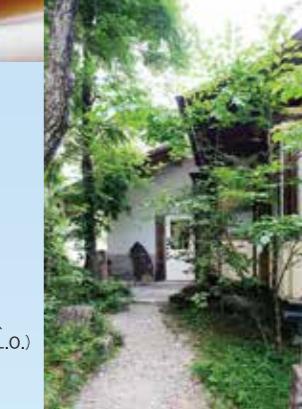


うどん 匠人岡本

那須高原で味わうアレンジ豊かな絶品うどん

木々に囲まれた隠れ家のようなうどんの名店。2種類の厳選小麦粉をブレンドしたオリジナルのうどんは、滑らかさとコシが格別! ダシが香る上品なつゆも、味を引き立てます。多彩なアレンジも人気で、クリーミーな豆腐と楽しむ『自家製豆腐と舞茸天のぶっかけうどん(1,050円)』は評判のひと品。週末は売り切れも多いので早めの来店がおすすめ。居心地良い店内で味わう本格スイーツも必見です。

那須ステンドグラス美術館
那須野牧場
G.S.
那須町高久丙1147-236
0287-76-6567
AM11:00～PM3:00(L.O.)
土・日曜、祝日／～PM3:30(L.O.)
※麺がなくなり次第終了
火曜定休、水曜不定休
②15台



みかも茶屋

ゴマたっぷりの甘味噌ダレが食欲そそるご当地麺

道の駅みかもの北側、三毳不動尊の境内にあるレストランで楽しめる、藤岡地区の郷土料理『冷や汁(850円)』。地元の新鮮野菜を使った栄養満点の夏季限定メニューで、煎った金ゴマをていねいにすり、味噌と砂糖を加え、和風ダシを合わせたひと品です。豊かな風味ときゅうりのシャキシャキ食感、ほどよい甘さは、冷や麦にマッチしあとひくおいしさ。〆にご飯を加えるのもおすすめです。

東北自動車道
佐野IC
みかも不動尊
佐野プレミアム アウトレット
道の駅 みかも
板木市藤岡町大田和747
0282-62-1333
AM11:00～PM5:00、
PM5:00～PM9:00(夜は予約
営業のみ)
木曜定休(祝日の場合は営業)
②15台



みっちゃん蕎麦

シャキシャキの鬼おろしで今年の夏を乗り切る!

新鹿沼駅から徒歩1分の場所に位置する蕎麦専門店「みっちゃん蕎麦」。人気メニューは暑い夏にピッタリの『鬼おろしサラダそば』です。自家製の梅ドレッシングを加えたシャキシャキの鬼おろしをたっぷり乗せ、地元産の野菜や鶏天をトッピングしています。ボリューミーでりながら梅風味のさっぱりとした味わいは男性にも女性にも大好評。一品料理として鹿沼こんにゃくを使用した『味噌おでん』もおすすめ。

東武日光線
下木町
新鹿沼駅
鹿沼市鳥居跡町1416-11
0289-62-1195
AM11:30～PM2:00、
PM4:00～PM7:00
月曜定休(不定休有)
②有り



うどん 花むすび

トマトとバジルがさわやか! モチリ創作うどん

うどんの概念を覆す、個性豊かな変わりダネメニューが楽しめるうどん店。モチモチとした、細めの自家製麺を使用した『生ハムとルッコラの冷製トマトジェノベーゼうどん(950円)』は、夏の人気メニューです。特製トマトソースには、徳島産ゆこう酢のさわやかな酸味がプラスされ、暑い季節にぴったりのさっぱり感。ルッコラやバジルソースも絶妙に絡み、一度食べたらクセになる新感覚うどんです。

宇都宮
甲都清
上三川IC
鬼走川
ジョイフル本田
新
小山
上三川町東汗1306-4
0285-57-0258
AM11:00～PM8:30
木曜定休、月・火・水曜の夜は休み
②16台
www.udonhanamusubi.jp





手打ち蕎麦 ゆうり庵

季節の素材を練りこんだ“変わり蕎麦”で夏を楽しむ

女性そば打ち職人こだわりの、上品で香り高いそばが楽しめるそば処。昨年11月の開店以来評判となっているのが、純白色のさらしな粉を使った、季節の変わり蕎麦です。この夏は大葉を練り込んで打つ『大葉切り』と『抹茶切り(7月下旬頃まで)』が登場。噛むほどに香りと甘みが口中に広がります。さらしな粉の十割そば『さらしな生一本』も希少な逸品で、美しい極細切りのそばは感動の味です。



宇都宮市陽東2-4-4
028-680-4349
AM11:00～PM3:00(L.O.／PM2:30)
日曜定休
⑧台
<http://yuri-an.com/>



PARAZZO

大ボリュームの甘えび&ホタテがポイント!

この夏絶対に食べたい「トマト＆バジル冷製パスタ(1,480円)」。色鮮やかなトマトを始め、大きな甘えびやホタテがたっぷりと盛られた贅沢な冷製パスタです。ほどよい酸味と口に広がるソの香りが食欲をそそります。食欲が低下しがちな夏にピッタリのメニューで、暑い日にはぜひ食べておきたい一品。また、女性がときめくような中世ヨーロッパを思わせる洋風の内装も見どころ。特別な日のランチにもおすすめです。



4

韓国風家庭料理の店 かしわだいにんぐ

自家製のジャンが味の決め手!

ランチ、ディナーともに人気のメニュー「ビビン冷麺(907円)」。もちもちとした食感の韓国製の麺に、味の決め手となる自家製チョコチュジャンと、同じく自家製キムチ、野菜が絶妙に絡み合います。あわせて出す冷製スープは冷麺の辛さを和らげることも。冷麺にかけて辛さを調節する人もいるそうです。ランチ、ディナーともに、開店後すぐに満席になることもあるので、事前予約して行くのがおすすめ。



宇都宮市鶴田町2-6-22
028-616-2921
AM11:30～PM2:30、
PM5:30～PM11:00(L.O.)
※最終入店PM10:30
水曜定休(祝日の場合は木曜日)
②0台
<http://kashiwa-dining.com/>



立川マシマシ 足利総本店

タルタルソースが病みつきになる豪快スタミナ麺

東京立川で創業、ガツツリ系麺の人気店「立川マシマシ」の県内初系列店。通年提供で夏に限らず人気の『すごい冷やし中華(950円)』は、モチモチの極太麺に、甘辛な豚バラ肉と自家製タルタルソースがたっぷり。玉ねぎやピクルスの食感楽しいソースと、きゅうりやガリのさっぱり感が心地よく、ハマる人続出の一杯です。豪快さが人気の店とあって、麺は200gから500gまで同じ価格で選べます。



えんえん 園々

エビ薫る変わりダネの一杯

店に来た女性からリクエストされて作った創作メニューが、今や夏の人気定番に。エビと豆乳という意外な組み合わせの『冷しえび豆乳麺(850円)』は、もちもちとした歯ごたえのある麺と、豆乳にゴマなどを加えた特製のタレが調和して、さわやかな味わいに仕上がっています。色鮮やかなトッピングもさらに食欲をそそります。ひと口食べれば、エビの味わいが口に広がり、クセになるでしょう。10月頃までの夏季限定メニューなのでお早めに。



宇都宮市戸祭元町3-3
エクセルシス元町105
028-643-9539
AM11:00～PM2:00、
PM5:30～PM9:00
(土・日曜・AM11:00～
PM3:00, PM5:30～
PM9:00)
火曜定休
⑤台



麺屋 穂華

自家製調味料のうまみたっぷりピリ辛坦々麺

花山椒が香るたっぷりの挽き肉に、香味野菜をトッピングした、さわやかな辛さの夏季限定『冷やし担々麺(950円)』。味の決め手となるチーマージャンやラー油はこだわりの自家製。穂華自慢の和ダシをベースとしたあっさりスープの中に、香りとうまみが重なりあう贅沢な一杯です。のど越しよい平打ち麺も相性抜群。最後につけ麺用のスープ割を加えれば、異なるおいしさも堪能できます。



しなそば家

長年人気!コク深いまろやかスープの冷やし中華

創業から39年、変わらぬ味で魅了する夏の定番『冷し中華』。ラーメンと同様、のど越しよい細麺(820円)と、平打ちの手打麺(850円)の2種類で提供。冷やし中華専用にとった鳥もも肉のダシと中華スープのうまみが、麺や野菜をしっかり引き立てています。好みの味で楽しめるよう、酸味は控えめです。酢や2種類の自家製ラー油を加えて、どこか懐かしい夏の味を満喫してはいかが。

宇都宮市陽東5-11-37
028-663-2271
AM11:30～PM3:00
(日曜・祝日・AM4:00～)
PM5:00～PM9:00
月曜定休(祝日の場合は翌日)
⑧台



3

コボリ洋菓子店『下野カスター』



中央公園
堀木街道
港谷町
昭和通り
平成通り
宇都宮市滝谷町2-9
028-636-8204
AM9:00~PM7:00
水曜定休
www.kobori-cake.co

老若男女から愛される
もっちりふわふわ生地の
甘さ上品なパフケーキ
宇都宮を代表する老舗洋菓
子店の看板スイーツ『下野カ
スター(1個160円)』誕生
から30年たつ現在も素材や味
を追求し、製法を守りながら
も進化をし続けている不動の
人気商品です。鹿沼市産の新
鮮卵を使つたきめ細かなパフ
生地は、ふんわり、もっちりと
した口当たりが特徴。ほどよ
い甘さの生地に合うよう、中
に詰めるオリジナルクリーミー
も数種類の生クリームをブレ
ンドしあつさり軽め。口にす
ると絶妙なコンビネーション
で、また味わいたくなる逸品
です。どこかほっとする上品
で手軽なスイーツなので、お
子様はもちろん、洋菓子を食
べ慣れない世代の方にもおすす
めです。毎年2月頃にはチ
ヨコ味も限定登場。こちらも
人気となっています。

ココ・ファーム・ワイナリー『ベルジュ風*葡萄酢』



看板あり。
北栄東自動車道
足利学校
通1
足利駅
67
足利市田島町611
0284-42-1194
ショップ/AM10:00~PM6:00
11月収穫祭前日、12/31~1/2、
1月第3週~金曜の5日間は休業
P60台
https://cocowine.com

人気ワイナリーの
若摘みぶどうを使用した
体験のお酢ドリンク
斜面に広がる美しいぶどう
畑を眺められる足利市のワイ
ナリー。2000年に開催さ
れた九州沖縄サミットの晩餐
会の乾杯でワインが用いられ
たり、国際線の提供ワインと
して採用されたりと品質の
高さは海外からも注目される
ほど。ワイン以外にも香り高
いぶどうを生かした様々な商
品を販売しており、「ベルジ
ュ*葡萄酢」は、健康志向の方
から人気の商品です。ベルジ
ュとは、よい葡萄を実らせる
ために収量を制限し摘房し
た酸味のあるぶどうのこと。
このグリーンハーベストの若
摘みぶどうを使用したお酢は
飲みやすく、冷水で3倍程度
に希釈して楽しむのがおすす
めです。1本850円で、箱入
りの6本セットはギフトにも
ぴったりです。

喜ばれる

手みやげ研究室

プライベートでもビジネスでも、フォーマルでもカジュアルでも、
様々な場面で、場を明るく和ませるのが“気の利いた手みやげ”。
絶対はずさない“手みやげ”を研究・発表します。

Viva!遊び場



2018年グランドオープンの新しい公園
下野市三王山、ふれあい館の向かいにグランド
オープンした新しい公園。園内は広く、大きく体を
動かせる広場を始め、遊具、バーベキュー施設、ド
ッグランなど充美した設備が魅力です。緑に囲ま
れていて自然と触れ合えるだけでなく、晴れた日
は丘から美しい景色を眺めることもでき、リフレ
ッシュにも最適です。休日は家族連れだけでなく
カップルや学生なども多く訪れていて、思い思い
に休日を楽しんでいます。公園を満喫した後は、向
かいの「ふれあい館」の日帰り温泉で汗を流すのも
おすすめです。



**愛犬とのびのび遊べる!
広々としたドッグラン**
三王山ふれあい公園には、中・大型犬、小型犬で
エリア区分されたドッグランエリアが2つあり、
一頭あたり一回210円で利用できます。それぞ
れスペースが広く設けられているので、愛犬との
遊び遊びたい方におすすめです。



また、公園内の遊具は、小さなお子様でも遊べる
小型遊具も完備されており年齢問わずに満喫でき
ます。また、クライミングが楽しめる遊具や長い滑
り台、ロープが組み合わさったアスレチックなど、
遊具の種類も充実しています。

三王山ふれあい公園
下野市三王山700番地1
0285-38-7150
ドッグラン AM9:00~PM6:00
キャンプ場 AM11:00~PM4:00、
PM4:00~PM9:00、PM4:00~
翌AM10:00
(予約受付時間 AM9:00~PM7:00)
休日日 / 12月29日~1月3日
※混雑時は電話に出られない場合もあります。
※キャンプ場の施設予約は利用月の1ヶ月前の月初めよ
り受け付(バーベキューを含め道具等の貸出は無し)。
※ドッグランは直接、管理事務所で受付。

下野市

英國大使館別荘記念公園

日光市

栃木の歴史的建造物を訪ねて

英國大使館別荘記念公園



1階展示室「サトウが愛した奥日光」



1階展示室「サトウの生涯」



2階展示室「サトウが活躍した時代の英国文化」



2階の英国文化交流室「Tea Room 南4番Classic」では、駐日英国大使館のシェフ監修によるスコーンや紅茶などがいただけます。



英國大使館別荘記念公園

日光市中宮祠2482
0288-55-0880(日光自然博物館)
www.nikko-nsm.co.jp

開館期間 4月1日～11月30日
開館時間 AM9:00～PM4:00(4月、11月11日～11月30日)
AM9:00～PM5:00(5月1日～11月10日)

休館日 6月～10月までは無休
4月、5月、11月は、月曜休館(祝日の場合は翌日)

観覧料 大人200円、小人100円
※イタリア大使館別荘記念公園との共通観覧券 大人300円、
小人150円

(参考文献)飯野達央 著「日光学 聖地日光へ アーネスト
サトウの旅」発行／有限会社 随想舎

**激動の幕末・維新に生きた英国外交官
が愛した日光の自然と湖畔の別荘**

毎に深くなる緑を眺めながら、いろは坂を上り、やがて中禅寺湖に到着です。「ここから立木観音の前にある県立歌ヶ浜駐車場に停めて、湖畔の小路を進むことおよそ10分。木々の間から湖畔の別荘が見えます。黒い外観と白に塗られたテラスの手摺りなど、スタイリッシュでモダンな印象ですが、近くで見ると、明治期の和風住宅を基本としながら、平面構成はペランダゴロニアル様式とし、高い天井やドア、煉瓦造りの暖炉など、和洋折衷の造りになっています。

建物の主はアーネスト・サトウ(以下サトウ)。明治5年(1872)に初めてこの地を訪れ、3年後には英文のガイドブック「日光案内」を刊行。広く世界に日光を紹介しました。明治29年(1896)には、この地に個人の山荘を建て、好きな登山や植物採集などを楽しんでいたよ

うです。山荘にはイギリスの冒険家イザベラ・バードも滞在。友人に宛てた手紙に「山荘から眺める風景の素晴らしさ」を綴っています。のちに、山荘は英國大使館別荘となり、平成20年(2008)まで利用。その後、復元整備され、昨年の7月に一般公開されました。建物は、木造2階建てで延べ床面積は約466.98m²。館内の4部屋には、それぞれテーマ別に「サトウの生涯」「サトウが愛した奥日光」「サトウが活躍した時代の英国文化」を紹介しています。

さらに、「英國文化交流室」Tea Room 南4番Classicでは、紅茶やスコーンなどの英国文化に親しめます。

そして、この建物のハイライトともいべき場所が、1階、2階の広縁です。湖側に大きく開いた広縁は、半屋外の空間となっているためベランダと見ることもできます。幅は2.7mあります。サトウがこのスペースに大きなこだわりをもつていたことが分かりります。そもそも山荘を立てる場所を、なぜこの場所にしたのか、中

うです。山荘にはイギリスの冒険家イザベラ・バードも滞在。友人に宛てた手紙に「山荘から眺める風景の素晴らしさ」を綴っています。

のちに、山荘は英國大使館別荘となり、平成

20年(2008)まで利用。その後、復元整備さ

れ、昨年の7月に一般公開されました。建物は、

木造2階建てで延べ床面積は約466.98m²。

館内の4部屋には、それぞれテーマ別に「サト

ウの生涯」「サトウが愛した奥日光」「サトウが

活躍した時代の英国文化」を紹介しています。

さらに、「英國文化交流室」Tea Room 南

4番Classicでは、紅茶やスコーンな

どの英国文化に親しめます。

そして、この建物のハイライトともいべき

場所が、1階、2階の広縁です。湖側に大きくなっています。

開いた広縁は、半屋外の空間となっているため

ベランダと見ることもできます。幅は2.7mあ

り、サトウがこのスペースに大きなこだわりを

もつていたことが分かります。そもそも山荘

を立てる場所を、なぜこの場所にしたのか、中

禅寺湖畔にも、もっとアクセスのいい場所があります。建築資材の運搬も舟に頼らねばならず、石垣の3段テラスまで造成し、この場所にこだわった訳、それが白根山です。

2階の広縁のソファーに座ると、湖面越しに望む日光の山々。そしてその間から白根山が、雪を頂いたピークを覗かせています。標高2578m、男体山の奥の院とも呼ばれ、これより北に白根山より高い山はなく「以北最高峰」と呼ばれる名山です。「日本百名山」や「花の百名山」にも名を連ね、高山植物の宝庫としても知られています。サトウは東京からも望むことができる白根山に憧れを抱き、公使として12年ぶり再来日した約1ヶ月後には白根山に登っています。

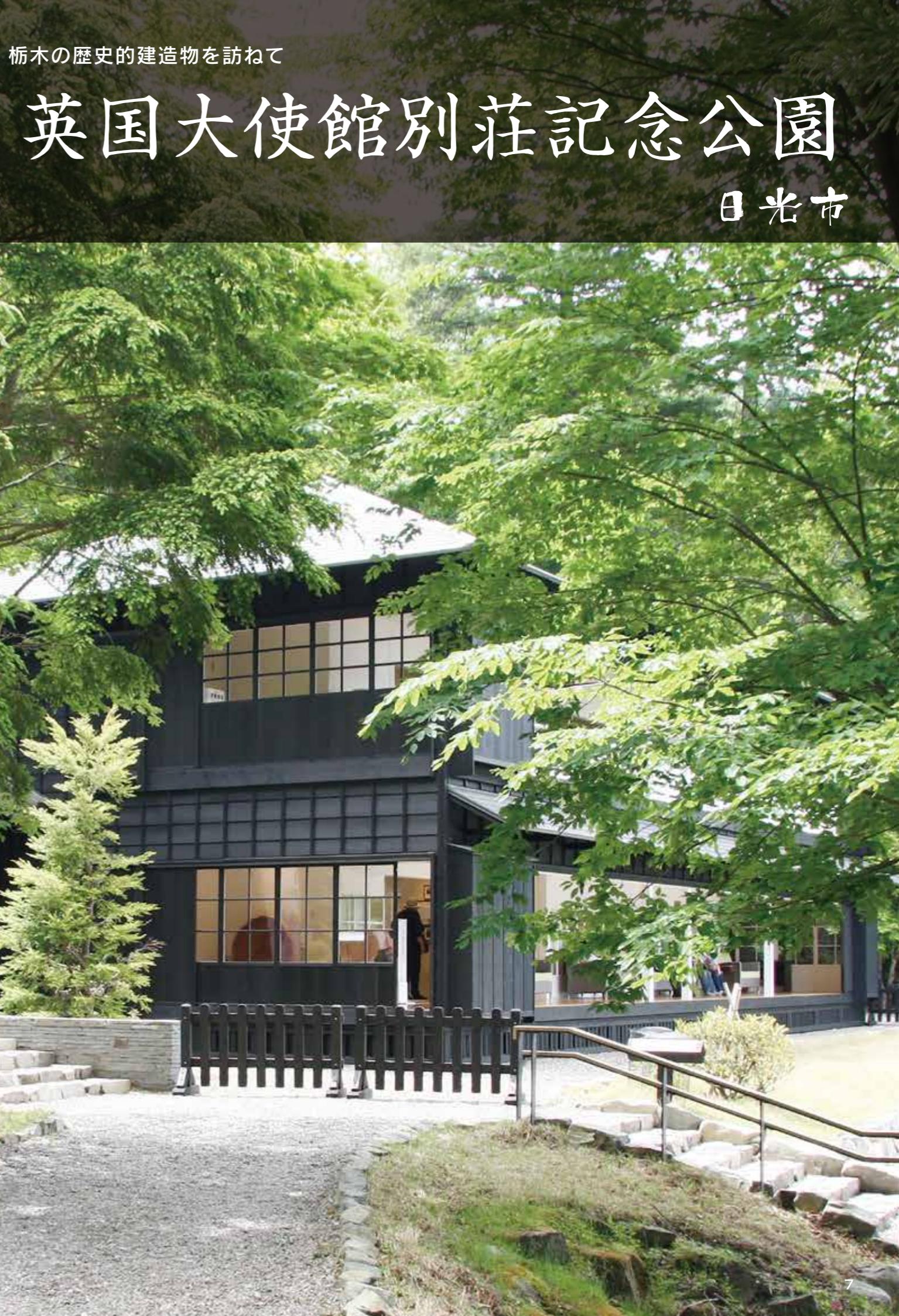
陽光に煌めく湖面と山々の織りなす、絵に描いたような風景、という、サトウが綴った1文を胸に、明治維新から150年、激動の幕末・維新の時代に生き、日光の自然を愛したサトウの生涯に思いを馳せるのも一興です。



建物外観。黒と白のコントラストが印象的です。



奥日光の山々の間から頂を覗かせる白根山を望む。



栃木の民話を訪ねて

第三十一回

きつねの恩がえし

栃木市

国内に戦の絶え間がなかつた今から四百五十年ほど前の頃、城山(栃木県皆川)のふ

もと、霧降観世音のお堂の縁の下に、一匹の親子きつねが住んでいました。

いつ頃から住みついたのか、誰も知りません。村で一番の老人に聞いても、その老人の子どもの頃すでにきつねは住んでおり、その頃の年寄りに聞いても、昔からいたというだけで、わからなかつたと言っていますから、よほど古くから住んでいたのです。

このきつねは、はじめの頃はそんなにいたずらむしなかつたらしいのですが、いつの間にか煙に出ては、我がもの顔に作物を食ひ荒らし、人の寝静まつた頃を狙つては、にわとりを盗んで行くといふように、だんだん悪さがつる一方でした。

観音さまのお使いといふ伝え、このきつねを尊敬していた人々も、すつかり困りきつてしましました。とうとう我慢できなくなつた村人たちは、相談の末、親子きつねをわなでとりえで殺すことになりました。

やつとのことで捕らえてみると、これまで我慢を重ねてきただけに、こんなきつねに苦しみられてきたのかと思うと、だれもかれも無性に怒りがこみあげてきます。はじめは怒る恐るきつね狩りに参加した人たちも、日頃のうぶん晴らしさの時とばかり、一番残酷な殺し方をしようということになつてしましました。

捕らえられ、荒縄で縛り上げられたきつねの親子は、はじめはなんとか逃げようとものすごく暴れていましたが、やがて疲れ果ててしまつたのか、ぐつたりとなり、今では、なかあわれみをこうのような目つきさえしています。

かとうじやいへ、皆川から山へ越えた西の村、小野寺村のお百姓さん夫婦が通りかかりました。口々に、乱暴にののしりながら、こん棒や竹のむちで殴りつけるたびに、親子のきつねは苦しそうに悲鳴をあげています。こわいわそれをのぞ見たお百姓さんの目と、きつねの目がぱつたり合いました。きつねは、ここを通りかかったこの夫婦の情けがそこそなのをすぐ見て、しきりにあわれをこし、助けを求めました。

情けがかい夫婦は、とてわこれを見ぬふりして通りすがることができません。村人たちの間へ割つて入ると、どうしてきつねをいじめているのかをきました。村人たちは、我先に自分の家の畠を荒らされたことや、にわとりを取られたことなどを話しながら、きつねをののしります。

「それはお氣の毒なことです。そんなに悪いことはかりしていたのでは、みなさんが怒るのも無理はありません。しかし、善悪の区別もつかない動物のこと、しかも生き物であれば、なにか食べなれば生きていられないのですから、そのことも考えてやらなければなりません。それに観音さまのお使いとして、私たちのおじいさんおばあさんの時代から尊敬していただきつね

て行くお百姓さん夫婦ときつねを、見送っていました。

さて、この夫婦が峠を越えて家へついた時は、もう口はとっぷりと暮れ、吹きつける西風に雨戸ががたがたと鳴っていました。この丹精込めた作物を取られてしまつたのでは、生きていけないのだ。

「お前たちの殺されるのを見るにしのぎず、こうして助け出すことはできたが、お前たちが見てもわかるように、わしい家の貧乏で、とてもお前たちを養つておくわけにはいかない。だから、どうでもいい、のびのびと幸せに暮らしていくがよ。」

しかし、さつきの人たちが怒るのも当たり前だ。お前たちはちくしょうだからよくわからないのだろうが、百姓は田畠に作物を作り、にわとりを飼つて暮らしを立ててゐる。その丹精込めた作物を取られてしまつたのでは、生きていけないのだ。

これからはどんなことがあっても、けつして人物を取らないようにしなさい。もし山に食べ物がなくなり、どうしてもひもじいときは、またこの家へ訪ねて来るがよい。けつねを助けるために、この夫婦としては思ひぬ大金を使つてしまつたのでしたが、なかなかのぼのとした明るい気持に包まれながら寝入りました。その夜もふけわたつた頃、二人とも夢を見ました。いつの間にか、先ほどのきつねが現れた夢です。

「先ほどは、私たちの危ないところをお助けくださいました、ありがとうございました。これから後、こうして親子そろつて幸せな暮らししかできますのも、あなたがたのおおかげです。」

実は、あなたがたの家には、恐ろしい不幸がつきまとつてゐます。この二、三年の間に水難、火難などが起つて、本当にお氣の毒です。しかし、けつしてお嘆きになるには及びません。何代か後には、必ずこの子孫を公方さまにお立ていたします。」

あまりの驚きに、思わずはね起きて夢だと知つたのですが、不思議なことに、一人とも同じ夢を見てはね起きていました。互いに見た夢を話しあいながら、とうとうその夜は、目がさえて眠れませんでした。

その翌年、長雨の末、これまでだれも経験したことのないような大水が、山の方からすごい勢いで流れてきて、この夫婦の家は流されてしましました。しかし、二人はがっかりしました。ただ、あの時の夢を思い出して、互いに励まし合いながら一生懸命で家を建て直しました。

ところが、せつかく建てた家も、まだ壁の乾かぬうちに、落雷のために焼けてしまいました。心に思い当たるひとのある一人は、また元気に建て直しにかかりましたが、二度の大難にすっかり貧乏し、これまで耕していた土地も、手放してしまわなければなりませんでした。

です。

今捕らえられ、殺されようとして、親子互いにかばい合いながらあわれみをこうていの様子は、物言えぬ動物だけに、一層あわれではありませんか。どうでしよう、長い間観音さまのお守りをして、今日まで生きてきたこのきつねの働きに免じて、今度だけは許してやつて、私に売つてくれませんか。私たちは、きっとそれから後じたずらはしないようにさせますから。」

「ふざけやいけねえ、このきつねのやつ、何が観音さまの使いなもんか。」

「ほんとだ、こんちくしょつ。せんだつて、おらが家で観音さまへあげたあげ物を、大づらして食つちゃいやがつて。」

「こんなちくしょつを助けでは、かえつて後のたたりが恐ろしい。」

さきねに対する憎しみから奮闘して、なかなか聞き入れようとしなかつた村人たちも、涙を流して頬みこむ夫婦の真心に打たれたのか、いつしかその頬みに耳を傾けるようにになりました。

長い間観音さまにお仕えしていただこのきつねを殺すこと、罪深いことではありますから、どうぞこのきつねを売つてください。」

やつと村人たちに、「もし、今度いたずらしたら絶対に勘弁しない。」

「いつぱい涙を流さえためいました。」

こうして救われたきつねの親子は、一人の後をしょんぼりとついて行きましたが、田に深い興奮からさめて、後を見送つた皆川の村人たちも、先ほどの憎しみやむくやう、きつねのあわれな後ろ姿に、

「うーむ。」

と、深いため息をつきながら殺されなくてよかったです。」

「そうだ。」

「よかつたなあ。」

と、うなずきあいながらほつと安心して、しおりへぼんやりと、西の山の方へ立ち去つとき、

「あんな正直な情け深い働き者に、どうしてこんなに災難が続くのだろう。」

村の人たちはみんな不思議がり、気の毒がりましたが、災難はこれだけではりませんでした。

やつと粗末な、人が住めるところだけの家を作りあげたところ、その年の冬、またまた夜寝静まつてから原因のわからぬ火事になり、一人が逃げ出しがやつとの始末でした。かわりなく、もう家を建てることもできず、土地も入手に漸つてしまつことなり、二人はそのままこの村を出て行つてしまつました。はじめは、この氣の毒な「人を思い出して、今頃どうしているだらう。」などと、村人のうわさにも上つてしまつたが、いつしかそのことも忘れられてしまつました。

古くから、都と東国を結ぶ街道として、有名な東海道があります。その東海道の遠江国(静岡県)浜松に、一件の茶店がありました。

家中揃つて正直で働き者だったので、人にも信用され、道を行き来する人も、この茶店で休むのを楽しみにしていました。そこには「お茶」という名の娘がいました。親孝行で利口な娘だったので、親のかわいがりようもまた格別で、とても評判のよい娘でした。

ある日、隣村まで用たしに出た帰り道、暮れるに早い冬の日はもう山のはに沈み、うす暗くなつてしまい、お茶はいつの間にかかけ足で家路を急いでいました。ちょうど途中に悪者が出来るので、旅人も暗くなると通らないと言われている林を抜け出ようと、

「助けしてください。」

と、いきなりぱりぱりと五、六人の者が飛び出して来ました。驚いたお茶は、「きやあ。」

立き声とともに、夢中で武士たちの中へ飛び込んでしまいました。その武士たちは、その悪者たちを取り押さえました。

これが縁となって、お茶は家康に召し出され、「茶阿の方」と呼ばれるようになります。松平忠輝のお母さんのが茶阿の方です。

この茶阿の方こそ、あのきつねを助けた小野寺村の情け深いお百姓さん夫婦の孫でした。一人は困り果て、流れ流れてやがて浜松に住みつき、茶店を開いて暮らしを立てています。

茶阿の方は、おじいさんやおばあさんのお話をよく聞き伝えていたとみえて、皆川へお寺を建てて供養したそうですが、そのお寺も、明治のはじめのころ、お寺を壊すことが流行したとき、壊されてしまつました。

